

弥生が丘地域総合防災訓練

＝平成30年11月4日（日）＝

災害に対する備え・心構え

★自助（まず自分で出来る備え）

★共助（近助）（向こう3軒両となりの助け合い）

開会挨拶（笹倉自治会長・弥生自主防災会会長、森防災部長） 防災講話（三田市消防本部）



参加者、約200名

心肺蘇生法の指導（三田市消防本部）



家具転倒防止金具等の展示説明（さんだ防災リーダーの会）



煙道体験（テントの中は煙が充満）



防災マップで避難経路を確認しながら、自治会避難所（児童公園等）から三田市指定避難所（弥生小）へ



段ボールベッド



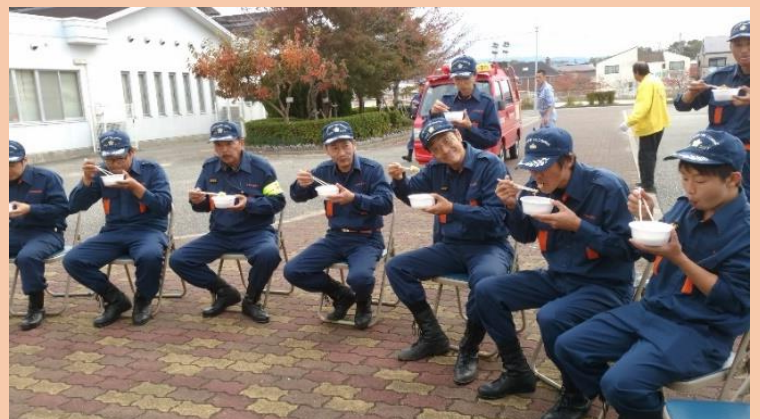
新防災倉庫（弥生小体育館裏手に設置）



炊き出し訓練（豚汁）



三田市消防団第1分団の皆さん



■防災訓練参加者数：201名（下記内訳）

1丁目	16	2丁目	39	3丁目	34	4丁目	35	5丁目	17	6丁目	12	小計	153
三田市	1	消防署	4	消防団	10	神戸学院	3	児童	30			小計	48

■参加者自由意見（アンケートより抜粋：主な感想、意見、提案）

無事カード掲示	・無事カードの掲示のない家は、無事の確認の必要があるのでは ・防犯の担当が無事カードを確認しましたが、全体の1/3 まだ地区の意識が低いと思います
災害発生の広報	・外ではよく聞こえました。家の中では少しききとりにくかった
避難訓練	・地域の訓練に初めて参加しました。体験は重要だなと思いました ・避難経路がよくわかった ・やはり自治会避難所へ行く必要はないと思います。直接小学校へ
防災講話	・今年の雨の状況を知れて良かったです ・具体的な数字の提示があり良かったです
AED,胸部圧迫	・持病があった場合でも家内での救急車到着までの時間の大切さ！ ・異常時、救急車到着までの初期処置（AED、心肺蘇生法）の大切さが認識できた
煙道	・意外に煙の中は視野が狭いと感じた。実際には方向がわからなくなるのだろう。 ・前が見えない経験が役立った
防災グッズの展示	・窓用シート役に立った
その他	・もっと沢山の方に参加してほしいと思いました ・訓練の継続が大切。参加者の増が望ましい ・本物の災害では準備期間はなく、突然やってくるので日頃の心の備えが大切で難しい事だなと・思います。豚汁、ごちそうさまでした！おいしかったです！ ・自宅待機と避難所に避難の確認・判断をどの段階でした方がいいのか

■アンケート集計（提出数：67枚）

1. 無事カードの掲示	回答数	%	5. 防災体験（AED、胸部圧迫）	回答数	%
①掲げた	65	97.0	①役に立った（参考になった）	59	88.0
②掲げなかった	2	3.0	②あまり役立たなかった	0	0.0
③運用を知らなかった	0	0.0	③どちらとも言えない	4	6.0
回答なし	0	0.0	回答なし	4	6.0
2. 災害発生の広報	回答数	%	6. 防災体験（煙道）	回答数	%
①十分に聞こえた	41	61.2	①役に立った	57	85.1
②聞き取りにくかった	20	29.8	②あまり役立たなかった	1	1.5
③全く聞こえなかった	6	9.0	③どちらとも言えない	3	4.5
回答なし	0	0.0	回答なし	6	8.9
3. 避難訓練	回答数	%	7. 防災グッズの展示、説明	回答数	%
①役に立った（参考になった）	56	83.5	①役に立った（参考になった）	59	88.0
②あまり役立たなかった	5	7.5	②あまり役立たなかった	1	1.5
③どちらとも言えない	4	6.0	③どちらとも言えない	3	4.5
回答なし	2	3.0	回答なし	4	6.0
4. 防災講話	回答数	%	8. 消火器による消火訓練	回答数	%
①役に立った（参考になった）	58	86.5	①役に立った（参考になった）	52	77.6
②あまり役立たなかった	1	1.5	②あまり役立たなかった	0	0.0
③どちらとも言えない	4	6.0	③どちらとも言えない	1	1.5
回答なし	4	6.0	回答なし	14	20.9